

エクラー plaster 20 $\mu\text{g}/\text{cm}^2$ をご使用の患者さんへ

エクラー plaster 20 $\mu\text{g}/\text{cm}^2$ の貼り方

監修：小川 令 先生（日本医科大学 形成外科学教室 主任教授）

エクラー plaster は、肥厚性癬痕やケロイドを治療するためのお薬です。
お薬を貼る際は、次のことを守りましょう。

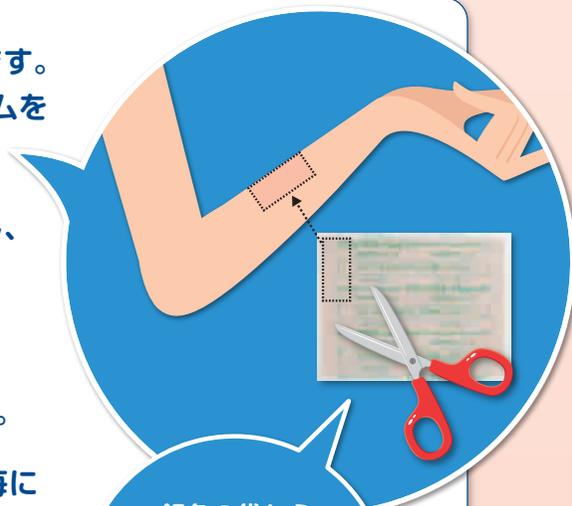
貼る前に

- 1 患部を軽く洗います。
- 2 よく乾燥させます。



お薬の貼り方

- 1 部位に合わせた大きさに切ります。このとき、ポリエステルフィルムをはがす前に切ってください。
- 2 ポリエステルフィルムをはがし、患部に貼ってください。また、はがれやすいときは、医師の指示のもと、上から医療用テープで固定しましょう。
- 3 貼付後 12 時間又は 24 時間毎に貼りかえますが、夜間のみ貼付する方法もありますので、必要な場合には、医師に相談しましょう。



銀色の袋から取り出して、部位に合った必要分だけハサミで切り取って使用しましょう。

注意事項

- 医師の指示のもと、貼付後12時間又は24時間毎に貼りかえましょう。
- 貼りかえるときも患部を洗い、乾燥させてから貼りましょう。
- 皮膚に異常が生じた際には、医師または薬剤師に相談しましょう。

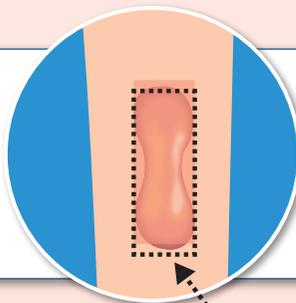
エクラー plaster 20 μ g/cm² 貼り方のコツ

監修：小川 令 先生（日本医科大学 形成外科学教室 主任教授）

基本の貼り方

肥厚性癬痕やケロイドの全体に貼りましょう。

患部と同じくらいの大きさに切ることがポイントです。

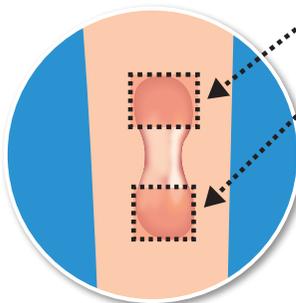


部分的な貼り方

この貼り方は、できてから時間がたっていたり、治りかけている肥厚性癬痕やケロイドに有用です。

肥厚性癬痕やケロイドで、端が盛り上がっていたり、硬くなっている箇所がある場合は、その部分だけに貼りましょう。

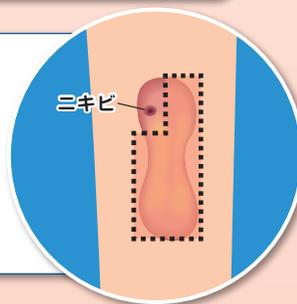
肥厚性癬痕やケロイドが白くなっていたり、盛り上がっていない部分には貼るのをやめましょう。貼るのをやめて再び盛り上がりが出てくる時は再開してください。



ニキビを避けた貼り方

肥厚性癬痕やケロイドの中に、ニキビや膿が出てくる箇所がある場合に有用です。

まず、患部を洗い、乾かしてください。ニキビや膿が出てくる箇所を避けて貼りましょう。



エクラー plaster は、肥厚性癬痕やケロイドの大きさに合わせて貼りましょう。肥厚性癬痕やケロイドではない正常な皮膚には、できるだけ貼らないように注意しましょう。